

1 指定管理施設の概要

施設名	東舞鶴公園、泉源寺公園、前島みなと公園、舞鶴文化公園、伊佐津川運動公園、東体育館			
指定管理者	舞鶴スポーツネットワーク			
設置目的	市民が、生涯にわたりスポーツ活動に親しみ、様々なスポーツ・レクリエーション活動を行える施設として、また、市民ニーズに対応した各種スポーツ事業等の実施を通じて市民のスポーツ活動の振興を図り、健康の維持増進に資する施設として、さらには、大会誘致、合宿誘致などスポーツの観光交流を積極的に推進し、スポーツを通じた地域づくりに資する施設として、施設を拠点とした戦略的なスポーツ事業の展開を行うため。また、来場者に憩いの場、レクリエーションの場を提供するため。			
選定方法	公募・非公募	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	
所管課	市民文化環境部文化スポーツ室スポーツ振興課、建設部土木課			

2 利用状況等の推移

	令和元年度	年度	年度	年度	年度
利用者数(人)	315,654				
利用料金(円)	48,738,998				
指定管理料(円)	78,315,000				

3 成果(数値)目標の達成状況

成果(数値)目標の種類	市設定目標	年間目標(A)	実績(B)	達成率(B/A)
利用人数	320,000人	345,000人	315,654人	91%
自主事業の実施回数	100回	1,200回	1,173回	98%

4 収支状況

(円)

収入		支出	
利用料金	48,738,998	人件費	62,582,462
指定管理料	78,315,000	維持管理費	26,168,648
事業収入	9,951,355	事業費	7,243,363
その他	5,132,046	その他	45,282,845
合計	142,137,399	合計	141,277,318
差額			860,081

5 所管課による評価

項目	評価	コメント
(1) 事業計画の達成度		
成果(数値)目標を達成しているか	○	利用人数 91%、自主事業実施回数 98%と目標には届かなかったが、新型コロナウイルス感染症の影響もありその影響がなければ市設定目標は達成できたものと考ええる。
施設の将来的な構想(ビジョン)に沿った運営を行ったか	○	子どもから高齢者まで、幅広い世代を対象とした講座やイベント等、ビジョンに沿った事業を展開された。
施設の果たすべき使命(ミッション)を果たしたか	○	適切な管理により、憩いの場としての公園施設の提供や、スポーツ教室などの実施により、健康の維持増進に資する施設として良好に運営された。
市指定事業、自主事業は計画どおり行われたか	○	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったイベントもあるが、新たなイベント等を企画、実施するなど、積極的に取り組まれた。
利用者数の増加、利用率の上昇などが図られたか	○	利用者数の増加には至らなかったものの、新型コロナウイルス感染症の影響があった中で市設定目標に近い利用者数を確保できた。
(2) 利用者の満足度		
利用者の満足が得られたか	○	多くの利用者があり、大きな苦情やトラブルも無く、良好に管理運営されたものと考ええる。
利用者の意見・要望の把握は適切に行われたか	○	アンケートの実施や窓口など現場において、意見、要望の把握に積極的に取り組まれた。

利用者の要望・苦情への対応は十分に行われたか	○	苦情は、その都度市に報告され、適切に対応された。
(3) 管理運営の効率性		
経費の節減が図られたか	○	昨年度と比べ改善されている。
委託費、物品の購入費等の経費が最小となるような取組が行われたか	○	消耗品等を、在庫管理から発注まで集中管理することで、より経費の削減が図られた。
収入増加のための取組が行われたか	○	施設の増、利用料の見直しに加えサービスの向上により大幅増収となった。
(4) 適正な管理運営		
適切な人員配置が行われたか	○	適切に行われた。
職員の能力向上のための取組が行われたか	○	定期的な研修により各個人のスキルアップが図られた。
施設の平等な利用が行われたか	○	条例、規則等に基づく平等な利用が行われた。
個人情報の管理が適切に行われたか	○	個人情報の管理は適切に行われた。
情報の公開が適切に行われたか	○	情報公開請求はなかったが、HP や窓口掲示などで適切に情報提供がなされた。
収支状況や会計処理が適切か	○	適切に行われた。
施設・設備の法定点検及び保守が適切に行われたか	○	適切に行われた。
備品等の管理が適切に行われたか	○	点検票により定期的に点検が行われ、適切に管理された。
危機管理、安全対策などは十分か	○	体制整備やマニュアルの作成、研修の実施など安全対策等は十分に図られた。
法令等を遵守し、適正な管理が行われたか	○	適正に行われた。
(5) その他コメント		
サービス向上		各講座や器具の充実、ソフト面など利用者のニーズに合った取り組みに努められた。今後も継続して、ニーズの把握、対応の充実に努め、広報に更に力を入れるなど更なるサービスの向上を目指して欲しい。
経費削減		省エネ、省資源の取組やシフトコントロール、軽微な作業などの自主実施など、自社のノウハウを活用して経費の節減に努められ一定の成果があった。今後も、経常経費や人件費の削減等、更なる経費の削減に努めて欲しい。
施設の維持・管理		体育施設、公園施設ともに適切な維持管理が行われた。今後もマニュアルの整備拡充、研修などを実施し、予防保全や安全管理など適切、効率的な維持管理に努めてほしい。

※ (1)から(4)までにおける評価区分

- ◎(優)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である。
- (良)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に沿った内容である。
- △(可)： 協定書、仕様書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- ×(不可)： 協定書、仕様書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である。

6 選定委員会による評価

評価点	3.5点	※左記の点数は、各委員が次の5段階評価を行い、その点数を平均したものです。 5：良い、4：やや良い、3：普通、2：やや悪い、1：悪い
総評	積極的に指定管理業務に取り組んでいると思う。 多数のパート労働者によって運営されているが、給与面の待遇にしわ寄せがないようにしてほしい。 人気のある教室は予約がすぐいっぱいになると聞いている。 市民が参加しやすいメニューをいろいろ考えていると思うが、参加する人が決まっているので、別の視点からのメニュー開発もお願いしたい。	

《参考》 過年度の評価点

年度	年度	年度	年度	平均